

岩手県立大学緑地管理業務仕様書

岩手県立大学緑地管理業務（以下「業務」という。）は、この仕様書に定めるところにより実施するものとする。

1 業務の対象

- (1) 本業務は、第一に敷地内樹木（既存林を含む）の倒木などによる被害（人的・物的）を未然に防止するため、常に細心の注意を払い監視し、措置が必要な場合は速やかに対応策を検討報告するものとする。
- (2) 植栽樹木及び芝生等は、その特性、活性及び環境条件などを勘案し、適切な方法で維持管理を行うものとする。
なお、除草剤等の薬剤の散布に当たっては、自然環境に配慮した環境に優しい薬剤を使用するものとする。
- (3) 業務の概要は、「別添設計図書」、「作業実施時期及び回数一覧表」及び「別図」とおりとする。

2 管理方法

- (1) 芝刈及び雑草刈払いについては、機械刈りを基本とし、その他の区域については、人力除草とする。なお、作業については、美観を損なわないよう適宜行うものとする。
- (2) 雑草防除については、雪解け後、雑草発芽前の適切な時期に行うものとする。
- (3) 施肥については、樹種、芝ごとに適した肥料を施肥するものとする。
- (4) 目土入れについては、生育が旺盛となる適切な時期に行うものとする。
- (5) 灌水については、樹木、芝地及び県大モール内の花壇等で乾害から保護するよう天候も考慮し、適切に行うこと。
- (6) 落ち葉等の除去については、秋の落ち葉の時期と冬期間に落ちた小枝の除去を適切な時期に行うこと。
- (7) 高木剪定及び低木刈込は、適切な時期に行うこと。
- (8) 高木剪定については、監督員と協議のうえ行うこと。
- (9) 冬囲は、天候等を考慮し、適切な時期に実施し、3月末に撤去すること。
- (10) 4月から12月までは、業務内容に精通している者を1名以上常駐させ、1月から3月までは3日に1回の割合で適宜、巡回等により本学の緑地状況を把握し、倒木などによる被害が発生することのないよう未然防止策の実施には万全を期すものとする。
また、本部棟秘書室に配置している観葉植物について定期的に観察し、必要な手入を実施すること。
- (11) 管理作業の状況を写真に撮り、監督員の求めに応じ提示できるよう記録整理するとともに、年度末に1部提出すること。
- (12) 3月時点の植栽の状況を示す図面「構内植栽位置図」を作成し提出すること。
- (13) 銀河鉄道をイメージして作られた石畳舗道およびアースワークの維持管理に努めること。
- (14) 開学10周年以降毎年実施している「どんぐり拾い&植樹」の行事に係る準備

その後の維持管理を行うこと。

3 責任者

受託者は、連絡調整等に当たらせるため、2の(10)の常駐者を責任者として選任し、報告すること。また、責任者を変更した場合も同様とする。

4 従事者

(1) 従事者は、作業中一定の被服を着用し、上衣には会社名及び氏名を記載した名札等をつけること。

(2) 従事者は、満18歳以上の者とする。

(3) 従事者は、本書に定める作業内容を十分に行い得る者とする。

(4) 従業者は、全て身元確実な者とし、作業を行う場合は、機敏に活動するものとする。

5 作業時間等その他

(1) 作業は、原則として8時00分から17時00分までとし、監督員から指示があった場合は、それに従うこと。

(2) 作業にあたっては、教職員、学生及び来学者等に不快感を与えないよう作業、言動に注意し、学内者はもとより一般来客者に対しても常にお客様サービスをモットーに接するものとする。

(3) 建物、設備等に損傷を与えないよう留意すること。

(4) 業務実施中は、火気、盗難、その他事故の起こらないよう注意すること。

(5) 業務実施に際しては、安全帽等の必要な措置をとるなど安全作業をすること。

(6) 業務完了後は、速やかに後かたづけを行い、監督員に報告すること。

(7) この仕様書に記載されている内容以外で受託者の業務範囲内と思慮される業務及び監督員の指示による軽微なものは、契約額の範囲内で実施するものとする。

6 資材置き場及び作業員の休憩に要する場所

本学サッカーグラウンドの西側敷地に、受託者の負担によりプレハブを設置することを認めるものとする。

別表
○岩手県立大学分

作業実施時期及び回数一覧表（1年間）

作 業 種	区 分	作 業 時 期 及 び 回 数												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回 数
芝刈	管理ラングB													6回
	管理ラングB'													4回
	管理ラングC													2回
	ラグビー場内													3回
	野球場内													2回
雑草刈払	既存林周囲													1回
人力除草	寄植地、花壇、プランター													1.25回
	サッカー場内													1回
施肥	芝地													1回
	樹木													1回
	樹木(新高木のみ)													0.75回
	寄植地、花壇													1回
雑草防除	芝地													1回
	既存林周囲													1回
目土入れ														0.2回
落葉除去														1回
樹木	低木刈込													1回
	高木剪定													0.5回
灌水	樹木(高木)													0.3回
	寄植地													0.3回
	芝地(洋芝のみ)													0.3回
冬囲い	小しぼり													1回
	寒雪仮囲A													1回
	寒雪仮囲B													1回
病虫害防除 薬剤散布	芝地													1回
	高木													1回
巡回点検	緑地全体													随時

* 作業は上記期間の中で適時に実施するものとする

別表

○地域連携棟分

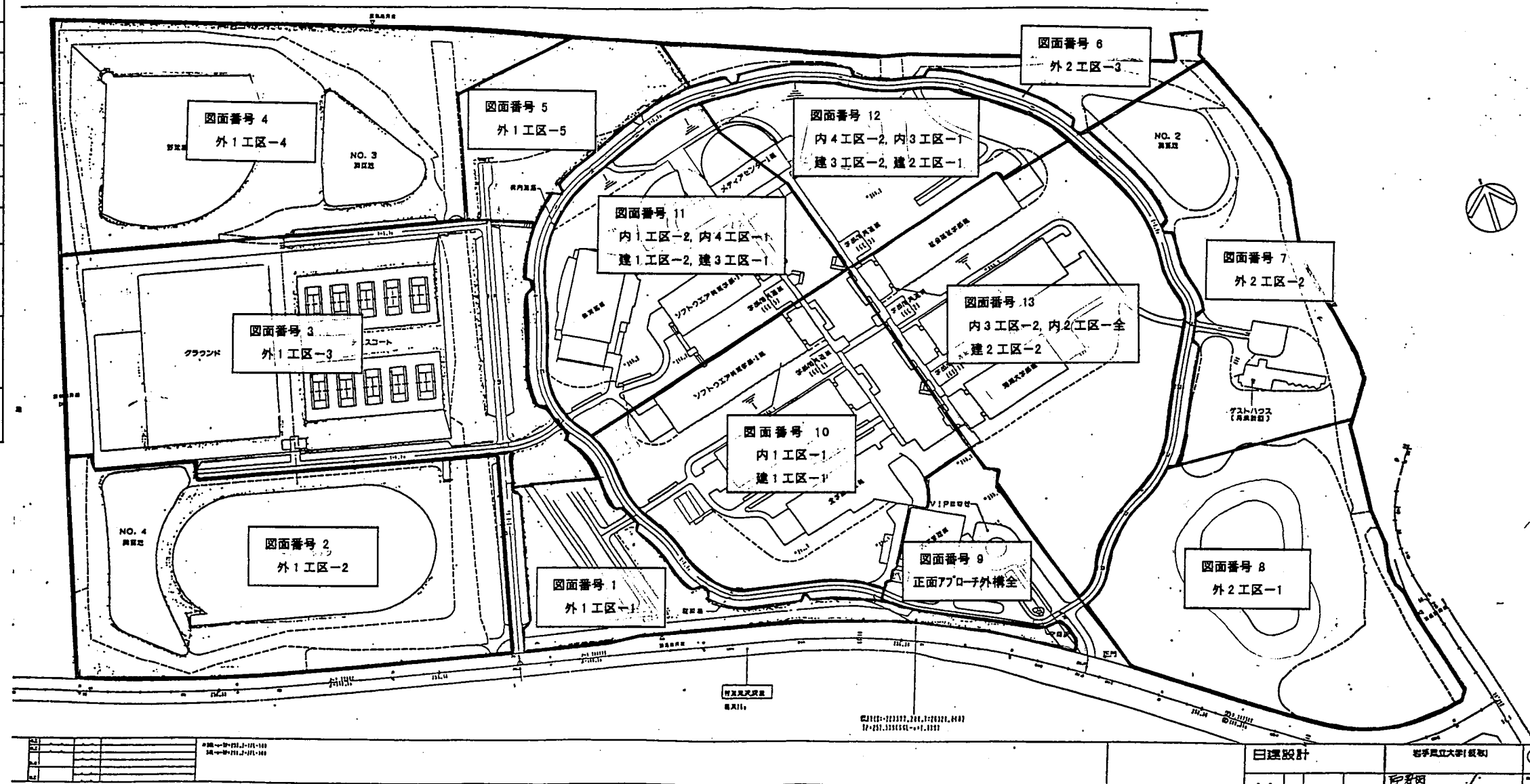
作業実施時期及び回数一覧表

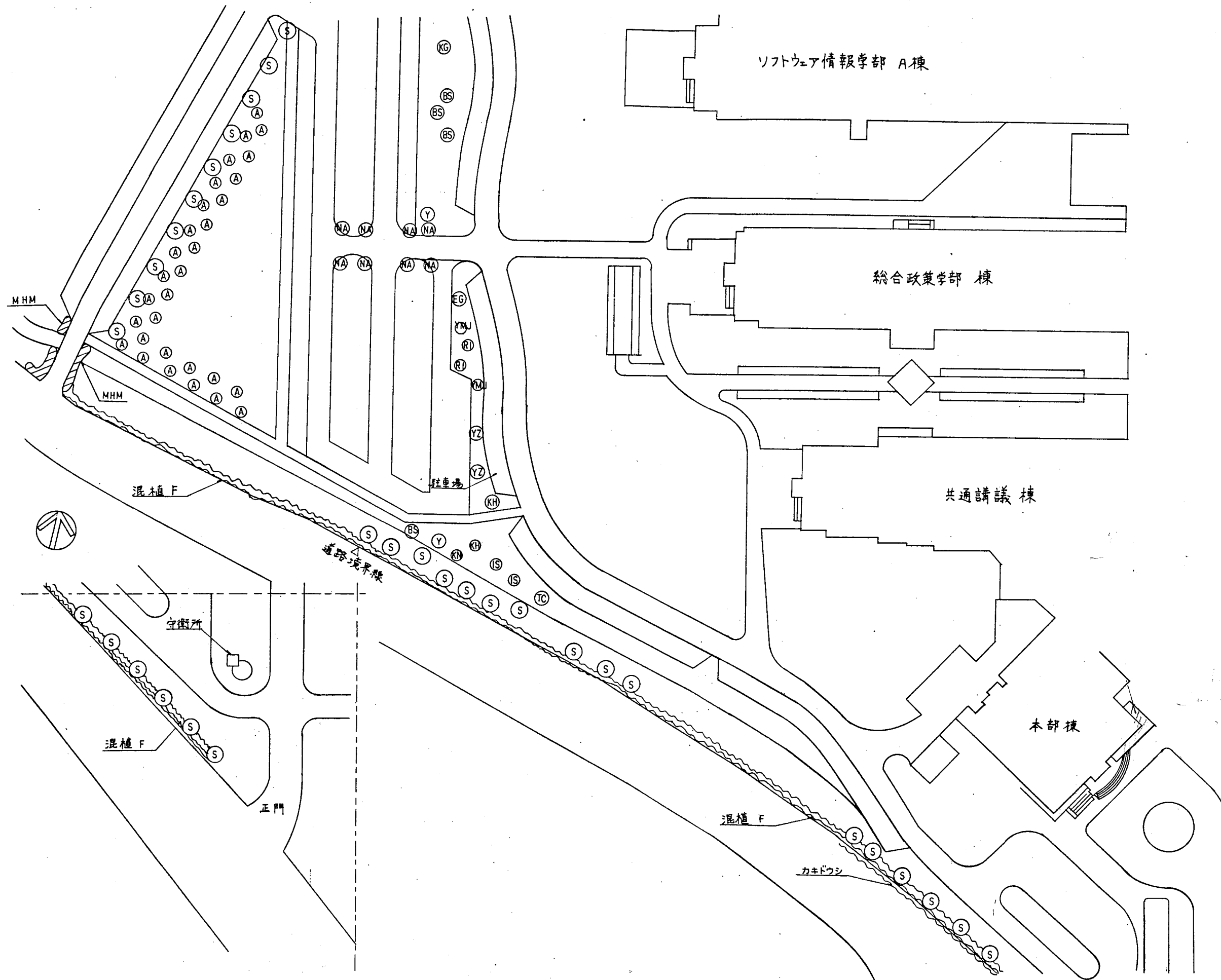
作 業 種 別	区 分	作 業 時 期 及 び 回 数													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回 数	
樹木管理	中木施肥 (シラカバ・コナラ・ブナ)													1回	
	低木施肥 (ミツバツツジ・レンゲツツ ジ・ハイヒャクシンナナ)													1回	
	低木剪定													1回	
ヘメロカリス 管理	施肥													1回	
	除草													1回	
	薬剤防除(アブラムシ)													1回	
芝 生 (野 芝) 管理	野芝刈込み													2回	
	野芝施肥													1回	
	野芝除草													3回	
芝 生 (洋 芝) 管理	洋芝刈込み													2回	
	洋芝雑草防除													1回	

* 作業は上記期間の中で適時に実施するものとする

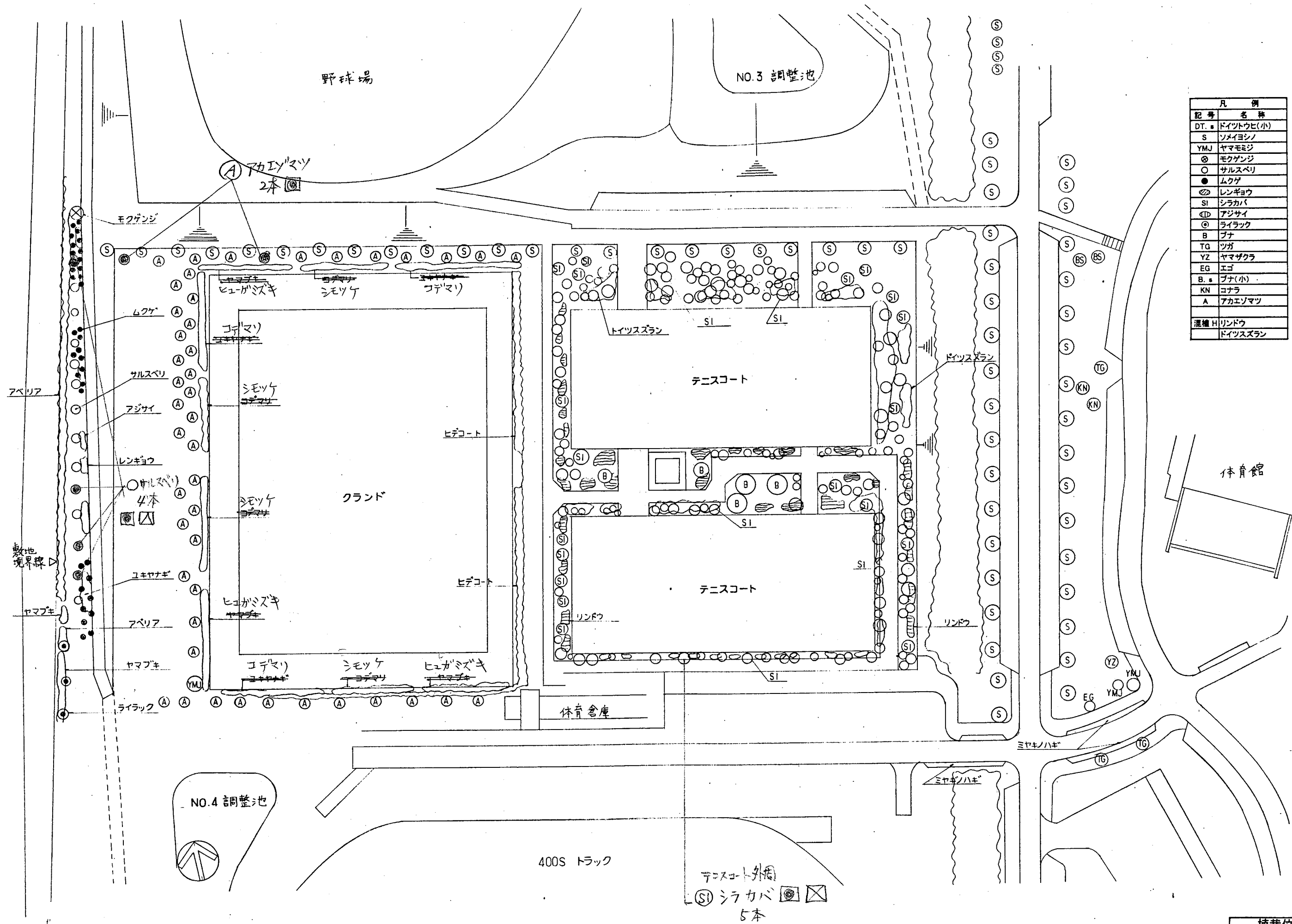
図面番号	工 区	配色
1	外1工区-1	○
2	外1工区-2	○
3	外1工区-3	○
4	外1工区-4	○
5	外1工区-5	○
6	外2工区-3	○
7	外2工区-2	○
8	外2工区-1	○
9	正面アプローチ外構全	○
10	内1工区-1 建1工区-1	○
11	内1工区-2	○
	内4工区-1	
	建1工区-2 建3工区-1	
12	内4工区-2	○
	内3工区-1	
	建3工区-2 建2工区-1	
13	内3工区-2 内2工区-全 建2工区-2	○

植 栽 位 置 図 区 割 図



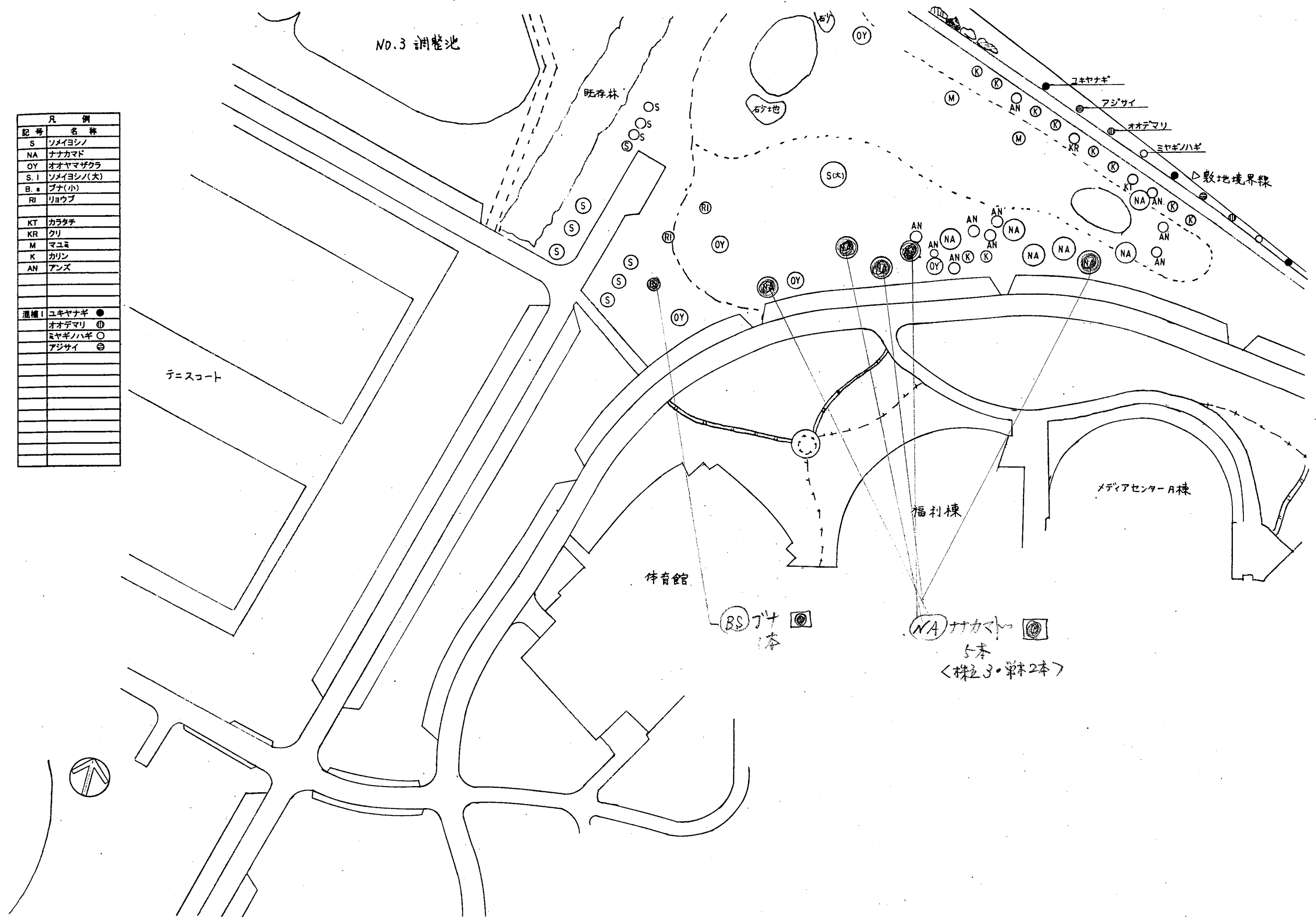


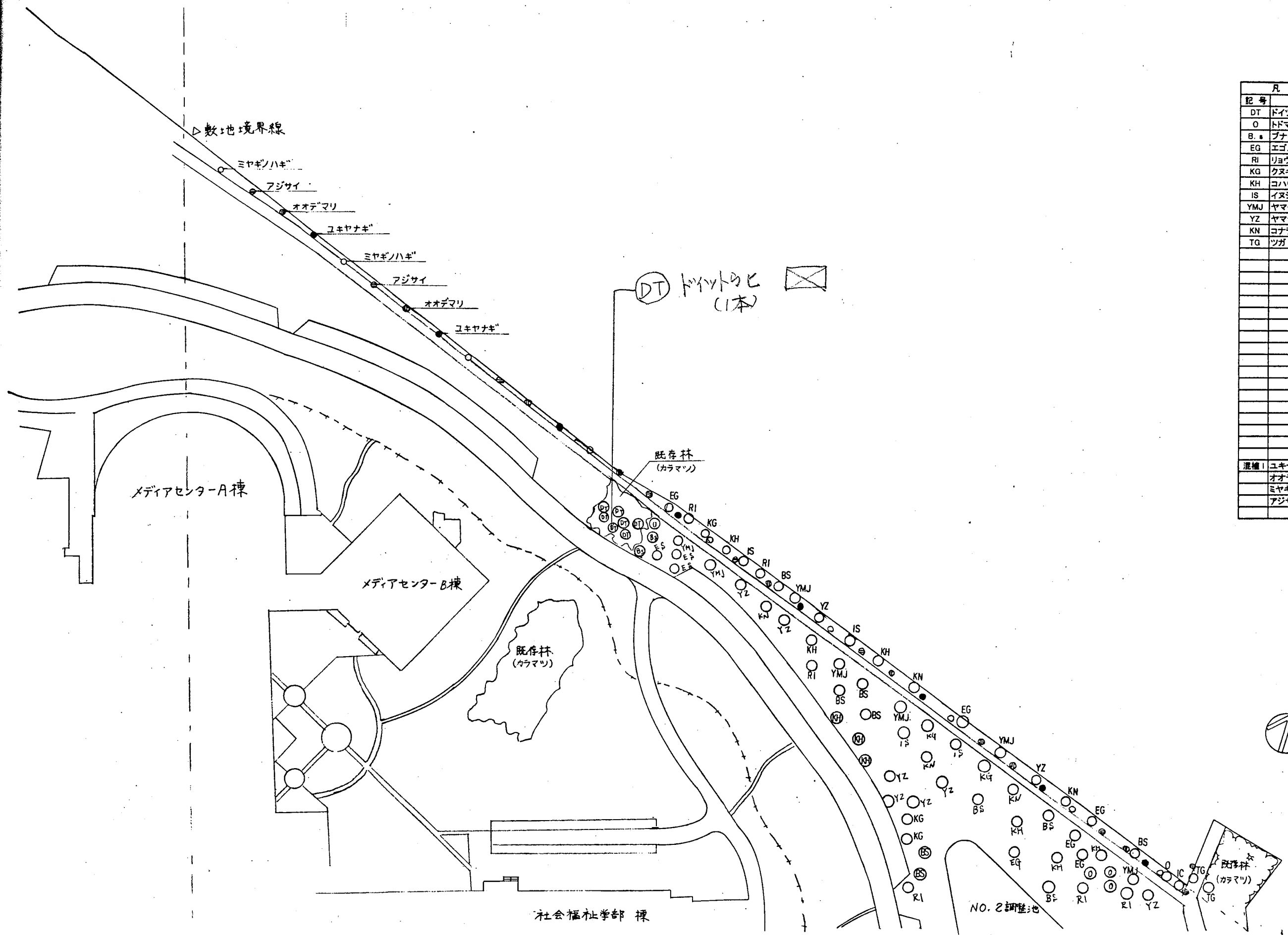
凡例	
記号	名称
A	アカエゾマツ
TG	ツカ
B.I	ブナ(伏)
B.S	ブナ(伏)
EG	エゴノキ
TK	イヌヤカエデ
IS	イヌシデ
KG	クヌギ
KH	コハナチワカエデ
KN	コナラ
NA.I	ナナカマド(伏)
NA	ナナカマド
O.Y	オオヤマザクラ
P.O	ホブラ
R.I	リョウブ
S	ソメイヨシノ
S.N	シナノキ
S.I	シラカバ
Y	ヤマボウシ
Y.M.J	ヤマモミジ
Y.Z	ヤマザクラ
⊙	ライラック
⊖	ニシキギ
⊕	トウダンツツジ
MHM	モンタナハイマツ
ST	サツキツツジ
K.I.N	キンロバイ
A.J	アジサイ
D	トウダンツツジ
C.E	セラチウム
I.V	アイビー
N.Z	ナツツタ
混植 F	ハマナス
	アベリア
カキドウシ	



記号	名称
DT. ■	ドイツトウヒ(小)
S	ソメイヨシノ
YMJ	ヤマモミジ
⊗	モクゲンジ
○	サルスベリ
●	ムクゲ
⊙	レンギョウ
SI	シラカバ
①	アジサイ
⊕	ライラック
B	ブナ
TG	ツガ
YZ	ヤマザクラ
EG	エゴ
B. ■	ブナ(小)
KN	コナラ
A	アカエソマツ
混植 H	リンドウ
	ドイツスズラン

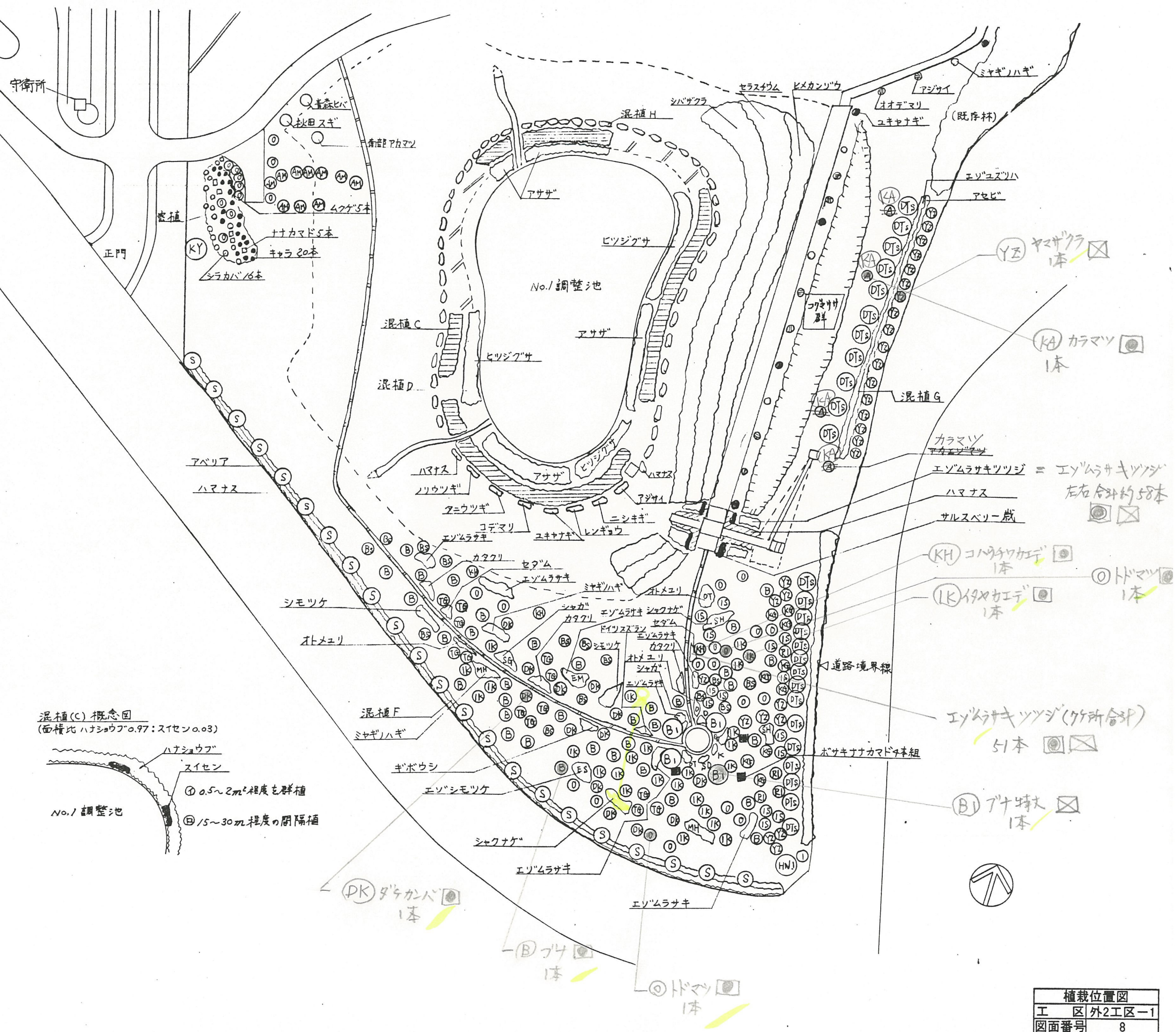
植栽位置図
 工 区 外1工区-3
 図面番号 3

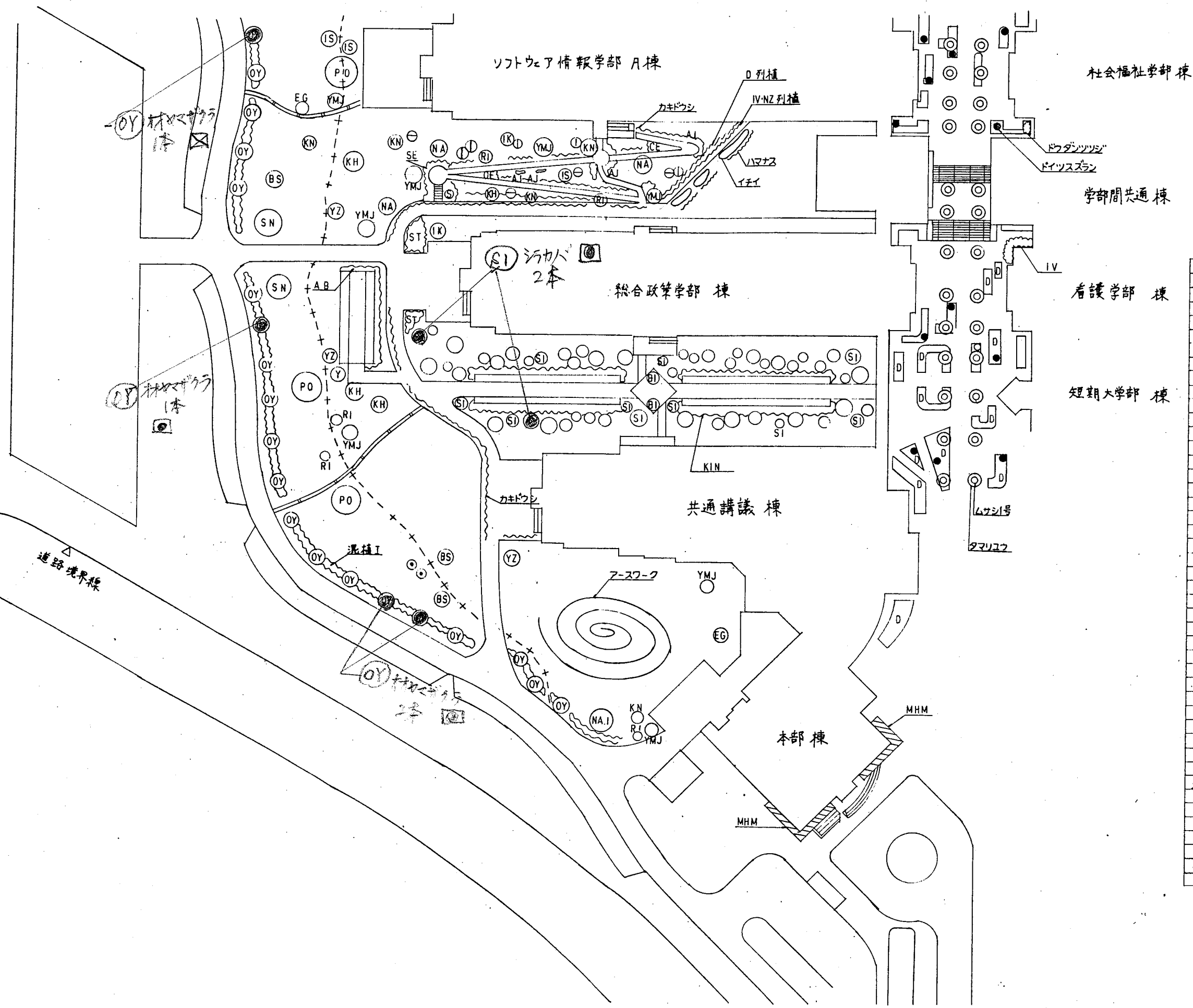
[illegible]



凡 例	
記号	名 称
DT	ドイツウヒ
O	トドマツ
B. *	ブナ(小)
EG	エゴノキ
RI	リョウブ
KG	クヌギ
KH	コハウチワカエデ
IS	イヌシデ
YMJ	ヤマモミジ
YZ	ヤマザクラ
KN	コナラ
TG	ツガ
混植	
●	ユキヤナギ
⊙	オオデマリ
○	ミヤギノハギ
⊖	アジサイ

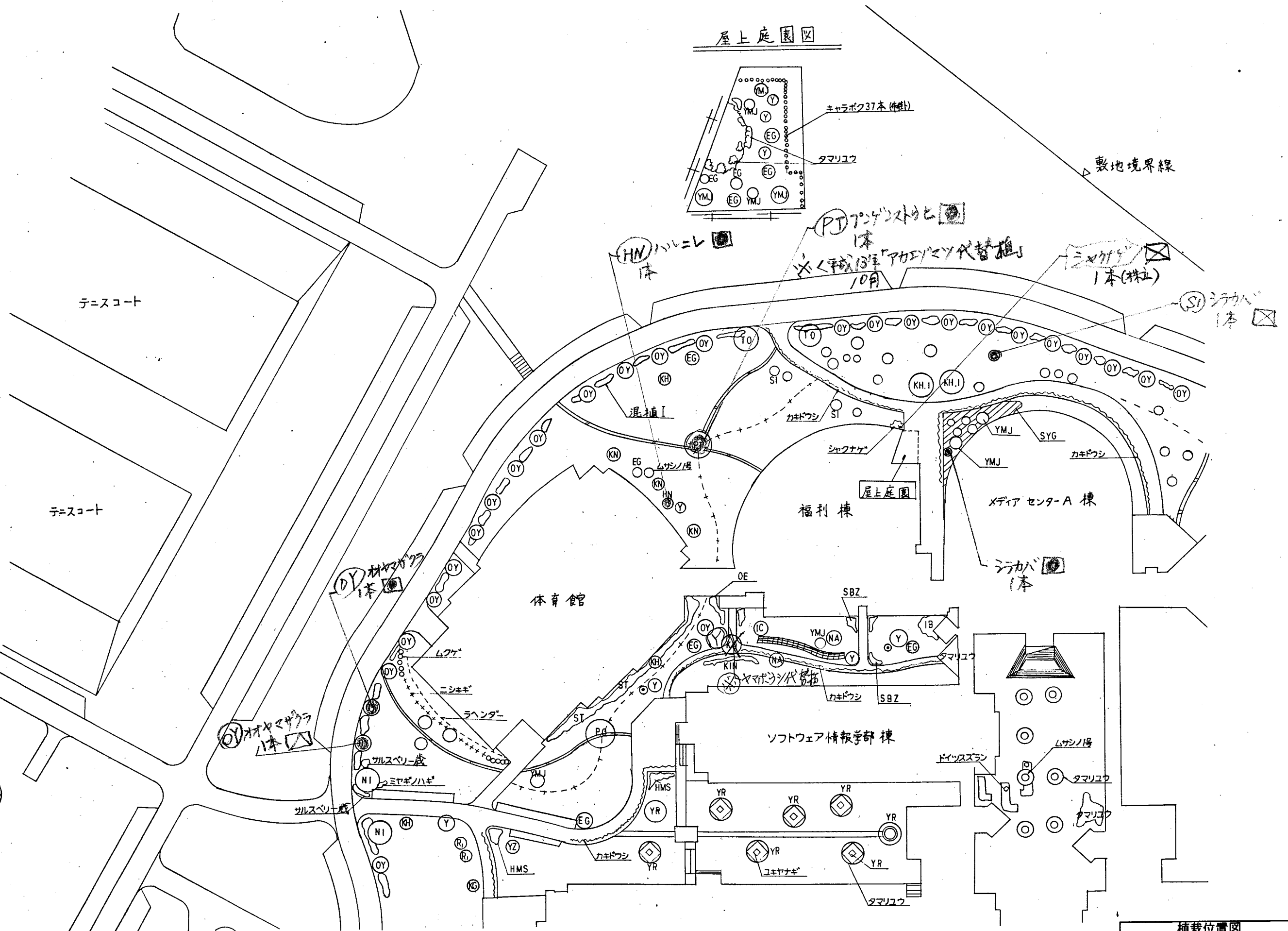
凡 例	
記 号	名 称
DT. ■	ドイツウヒ(小)
OT	トドマツ
TQ	ツガ
HN. I	ハルニレ(大)
B. I	ブナ(大)
B	ブナ
B. s	ブナ(小)
OK	ダケカンバ
IK	イタヤカエデ
OY	オオヤマザクラ
S	ソメイヨシノ
KG	クヌギ
YZ	ヤマザクラ
IS	イヌシデ
RI	リウブ
HNA	ホザキナナカマド ■
EM	エゾムラサキツツジ
ES	エゾシモツケ
MH	ミヤギノハギ
SH	シャクナゲ
AM	アカマツ
KY	ケヤキ
A	アカエゾマツ
I	イチイ
密植	キヤラ ●
	シラカバ ○
	ナナカマド □
	ムクゲ ~~~
混植 G	ハナショウブ
	スイセン
混植 D	ヒツジグサ、アサザ
	スレイシ
混植 E	シヤガ SG
	オトメユリ OT
	カタクリ K
	セダム SD
	ドイツスズラン D
	ギボウシ G
混植 F	ハマナス
	アベリア
混植 G	アゼビ
	エソユズリハ
混植 I	オオデマリ ㊦
	ミヤギノハギ ○
	ユキヤナギ ●
	アジサイ ㊥
混植 H	レンギョウ
	ユキヤナギ
	コデマリ
	タニウツギ
	ノリウツギ
	ハマナス
	アジサイ
	ニシキギ





記号	名称
A M	アカマツ
T G	ツガ
B I	ブナ(大)
B S	ブナ(小)
E G	エゴノキ
I K	イタヤカエデ
I S	イヌシデ
K G	クヌキ
K H	コハウチワカエデ
K N	コナラ
N A I	ナナカマド(大)
N A	ナナカマド
O Y	オオヤマザクラ
P O	ポプラ
R I	リョウブ
S	ソメイヨシノ
S N	シナノキ
S I	シラカバ
Y	ヤマボウシ
Y M J	ヤマモミジ
Y Z	ヤマザクラ
⊙	ライラック
⊖	ニシキギ
⓪	ドウダンツツジ
M H M	モンタナハイマツ
S T	サツキツツジ
K I N	キンロバイ
A J	アジサイ
D	ドウダンツツジ
C E	セラスチウム
I V	アイビー
N Z	ナツツタ
A B	アベリア
混植 F	ハマナス
混植 I	ユキヤナギ
	ヤマブキ
	コデマリ
	タニフツキ
	ミヤギノハギ
~~~~~	カキドウシ

凡 例	
記 号	名 称
IC	イチイ
PT	ブンゲンストウヒ
B・	バナ(小)
EO	エゴノキ
HN	ハルニレ
	クスギ
KH I	ハマヅリハヅリ(大)
KH	コハウチワカエデ
KN	コナラ
KO	コブシ
NA	ナナカマド
NI	トゲナシニセアカシア
OY	オオヤマザクラ
PO	ポプラ
Ri	リュウブ
SI	シラカバ
TO	トチノキ
Y	ヤマボウシ
YMJ	ヤマモミジ
YZ	ヤマザクラ
YR	ユリノキ
◎	ライラック
ST	サツキツツジ
KUN	キンロバイ
HMS	ハマナス
CE	セウスイウム
SBZ	シバザクラ
SYG	シヤガ
IV	アイビー
	ムサシノ1号
	タマリユウ
選種1	ユキヤナギ
	ヤマブキ
	コデマリ
	タニウツギ
	ミヤギノハギ
〜〜	カキドウシ



植栽位置図	
工 区	内1工区-2, 内4工区-1 建1工区-2, 建3工区-1
図面番号	11





